

豊根村林道施設（橋梁）長寿命化計画 （個別施設計画）



（林道上黒川線 砥久保橋）

令和2年3月
豊根村

1. 基本的事項

本村における林道施設（橋梁）は20橋となっている。

現時点で供用開始から50年を経過した橋梁は架設年次不明を併せて10橋で10年後には16橋となり全体で80%を占め、急速に老朽化した橋梁が増える状況です。

今後、施設の補修に要する経費が増大することが見込まれることから、可能な限りコスト縮減への取組みが不可欠です。

これらの状況を踏まえ維持管理に当たっては「予防保全型維持管理」の考え方を導入し、計画的な点検・補修・更新をするなど必要な対策を実施していきます。

2. 対象施設

本計画の対象とする施設（橋梁）は別紙のとおりです。

3. 計画期間

この計画は、令和2年度から令和11年度までの10年間を計画期間とし、5ヵ年毎に見直します。

4. 施設の優先度

点検結果による施設（橋梁）毎の健全性の判定に基づいて優先度を設定します。

健全性の判定区分は4区分とし、緊急措置段階（健全度Ⅳ）を優先度の上位とし健全（健全度Ⅰ）までの区分としました。優先度の考え方を以下に示します。

【健全度Ⅳ】緊急措置段階

林道橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講じないと通行に支障がある状態。

【健全度Ⅲ】早期措置段階

林道橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。

【健全度Ⅱ】予防保全段階

林道橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。

【健全度Ⅰ】健全

林道橋の機能に支障が生じていない状態。

なお、健全度が同区分の場合、下記の優先順位を考慮のうえ、優先順位を決定します。

- ① 集落間を結ぶ幹線的な林道で、森林施業関係以外の一般車両含め常時開放している林道で、且つ橋長15m以上の長大橋であるもの。(長大橋：通行の危険度や、事故の損傷の度合いが大きい。)
- ② 集落間を結ぶ幹線的な林道で、森林施業関係以外の一般車両含め常時開放している林道であるもの。(橋長15m未満)
- ③ 林道沿線の区間的に農地、人家、倉庫などがあり、一般車両の使用頻度の高い林道、又は森林施業（運材作業）が5ヵ年以内に見込まれるもので橋長15m以上の長大橋であるもの。
- ④ 林道沿線の区間的に農地、人家、倉庫などがあり、一般車両の使用頻度の高い林道、又は森林施業（運材作業）が5ヵ年以内に見込まれるもの。(橋長15m未満)
- ⑤ 森林施業（運材作業）及びその他の森林施業が今後10ヵ年以内に見込まれるもの。
- ⑥ 今後10ヵ年以内に、森林施業計画が見込まれていないもの。

5. 施設の状態等

平成30年度及び令和元年度にすべての施設（橋梁）において実施した点検・診断により把握された施設（橋梁）毎の状態については別紙のとおりです。また、5年に一度は林道施設長寿命化対策マニュアル（林野庁）に基づき、点検・診断を実施し、定期的に施設（橋梁）ごとの状態を把握することとします。

6. 対策内容と実施時期

施設（橋梁）の優先度及び施設の状態等を踏まえ、施設（橋梁）毎に講じる対策の内容及び実施の時期について別紙のとおり計画します。

7. 対策費用

施設（橋梁）毎の対策費用の概算については別紙のとおりです。（健全度Ⅲ及び健全度Ⅳの判定区分となった施設（橋梁）について記載）また、詳細な設計や社会情勢の変化等により、金額に変動を生じる場合もあるため5ヵ年毎に見直します。

個別施設計画一覧表

道路橋名(フリガナ)			構造	路線 番号	路線名	林道種類及び 区分	架設 年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	最終完成 年度(西 暦)	起点側の位置		点検計画・実施記録											点検記録	修繕計画・実施記録											概算修繕金額 (百万円)	備考			
											緯度	経度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	判定 区分	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9			R10	R11	
1	無名橋	(ムメイハン)	鋼桁橋	1	上古真立川線	自動車道1級	1973	14.4	5.6	2018	35° 11′ 27″	137° 44′ 58″	○						○					○		Ⅱ													-	
2	新宇達橋	(シンウレハン)	鋼桁橋	5	間当牧野線	自動車道2級	2006	36.5	6.2	2018	35° 09′ 52″	137° 41′ 00″	○						○					○		I												-		
3	無名橋	(ムメイハン)	コンクリート床版	5	間当牧野線	自動車道2級	1968	7.3	4.5	2018	35° 10′ 26″	137° 41′ 36″	○						○					○		I												-		
4	無名橋	(ムメイハン)	コンクリート床版	5	間当牧野線	自動車道2級	1969	5.9	4.4	2018	35° 09′ 59″	137° 41′ 07″	○						○					○		Ⅱ												-		
5	間当橋	(マドウハン)	鋼桁橋	5	間当牧野線	自動車道2級	1971	11.5	4.3	2018	35° 10′ 16″	137° 41′ 27″	○						○					○		Ⅱ												-		
6	無名橋	(ムメイハン)	コンクリート床版	8	樽下線	自動車道2級	不明	7.3	4.4	2018	35° 09′ 53″	137° 41′ 01″	○						○					○		Ⅱ												-		
7	無名橋	(ムメイハン)	コンクリート床版	8	樽下線	自動車道2級	不明	9.5	4.5	2019	35° 09′ 55″	137° 41′ 35″		○					○					○		Ⅱ												-		
8	砥久保橋	(トクホハン)	鋼桁橋	16	上黒川線	自動車道2級	1967.1	30.5	4.2	2018	35° 08′ 06″	137° 41′ 48″	○						○					○		Ⅱ												-		
9	無名橋	(ムメイハン)	コンクリート床版	16	上黒川線	自動車道2級	1967	6.6	4.4	2018	35° 08′ 03″	137° 42′ 25″	○						○					○		I												-		
10	後山橋	(ウシロヤマハン)	コンクリート床版	16	上黒川線	自動車道2級	不明	10.5	4.4	2018	35° 08′ 14″	137° 42′ 12″	○						○					○		Ⅱ												-		
11	小田川橋	(コタガワハン)	鋼桁橋	17	小田川線	自動車道2級	1972.1	15.0	4.8	2018	35° 09′ 11″	137° 43′ 28″	○						○					○		Ⅱ												-		
12	無名橋	(ムメイハン)	コンクリート床版	22	木曾沢線	自動車道2級	1972	4.3	4.1	2018	35° 11′ 49″	137° 42′ 56″	○						○					○		I												-		
13	無名橋	(ムメイハン)	RCT桁橋	23	若析線	自動車道2級	1972	8.5	4.5	2018	35° 09′ 32″	137° 42′ 56″	○						○					○		I												-		
14	無名橋	(ムメイハン)	コンクリート床版	23	若析線	自動車道2級	不明	5.5	4.3	2018	35° 09′ 28″	137° 43′ 14″	○						○					○		I												-		
15	津田橋	(ツダハン)	RCT桁橋	33	望月峠線	自動車道2級	2002	11.5	4.2	2018	35° 08′ 06″	137° 40′ 50″	○						○					○		Ⅱ												-		
16	無名橋	(ムメイハン)	コンクリート床版	21	山中沢線	自動車道2級	不明	6.0	3.9	2018	35° 11′ 13″	137° 43′ 10″	○						○					○		I												-		
17	ざくろ石橋	(ザクロイシハン)	鋼桁橋	34	手澤線	自動車道2級	2003	17.5	5.2	2019	35° 12′ 31″	137° 49′ 17″		○					○					○		I												-		
18	漆島橋	(ウルシジマハン)	鋼桁橋	35	押出線	自動車道2級	1984	15.0	5.0	2019	35° 10′ 22″	137° 46′ 52″		○					○					○		Ⅱ												-		
19	押出橋	(オシデハン)	鋼桁橋	35	押出線	自動車道2級	1980	20.5	4.7	2019	35° 10′ 2″	137° 46′ 45″		○					○					○		Ⅱ												-		
20	無名橋	(ムメイハン)	鋼桁橋	27	向山線	自動車道2級	不明	7.2	4.4	2018	35° 13′ 06″	137° 41′ 42″	○						○					○		Ⅱ												-		

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
1	1	自動車道1級	—	2018.10.4

橋梁名	無名橋		路線名	上古真立川線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村三沢	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村三沢		至	0.77 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		14.4 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		鋼桁橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		直接基礎	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側				中央帯	右側			
	全幅員	5.6 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅		
	有効幅員	5 m	0.3 m	— m	— m	— m	— m	— m	0.3 m		
海岸からの距離		60000 m		緊急輸送路の指定		—		優先確保ルート指定		—	
路下条件		古真立川						施業計画		有・無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	Ⅱ		(所見等) 上部構造及び支承は塗り替え塗装工、橋台はひび割れ注入工及び断面修復工による措置が望ましい。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食	写真番号1～4
	横桁	Ⅱ	腐食	写真番号5
	床版	Ⅱ	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、うき	写真番号6～15
下部構造		Ⅱ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、洗掘	写真番号16～19
支承部		Ⅱ	腐食	写真番号20～25
その他		Ⅱ	腐食、変形・欠損(防護柵) 剥離・鉄筋露出、うき(地覆) 変形・欠損(伸縮装置) 路面の凹凸、舗装の異常(舗装)	写真番号26～30 防護柵 写真番号31,32 地覆 写真番号33 伸縮装置 写真番号34 舗装

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
2	5	自動車道2級	—	2018.10.5

橋梁名	新宇連橋		路線名	間当牧野線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村上黒川	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村上黒川		至	0.16 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		36.5 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		鋼桁橋		下部構造形式		小橋台		基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側				中央帯	右側			
	全幅員	6.2 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅		
	有効幅員	5 m	0.6 m	— m	— m	— m		— m	— m	0.6 m	
海岸からの距離		55000 m		緊急輸送路の指定			—		優先確保ルートの指定		—
路下条件		坂宇場川						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	I		(所見等) 上部構造及び橋台に軽微な損傷が見られるが、機能に支障が生じていない。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	I		
	横桁	I		
	床版	I		
下部構造		I		
支承部		I		
その他		I		

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
3	5	自動車道2級	—	2018.9.26

橋梁名	無名橋		路線名	間当牧野線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村上黒川	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村上黒川		至	1.67 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		7.3 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		コンクリート床版橋		下部構造形式		小橋台		基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側				中央帯	右側			
	全幅員	4.5 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅		
	有効幅員	4 m	0.25 m	— m	— m	— m	— m	— m	0.25 m		
海岸からの距離		60000 m		緊急輸送路の指定		—		優先確保ルートの指定		—	
路下条件		坂宇場川左支線						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	I	(所見等) 上部構造は軽微な損傷が見られるが、機能に支障が生じていない。 伸縮装置及び舗装面は、維持工事による措置が望ましい。		
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅰ		
	横桁	—		
	床版	—		
下部構造		Ⅰ		
支承部		Ⅰ		
その他		Ⅱ	土砂詰まり、路面の凹凸、舗装 の異常、その他(すり減り)	写真番号6～8

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
4	5	自動車道2級	—	2018.9.25

橋梁名	無名橋		路線名	間当牧野線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村上黒川	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村上黒川		至	0.48 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		5.9 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		コンクリート床版橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側					中央帯	右側		
	全幅員	4.4 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅	地覆幅	
	有効幅員	3.6 m	0.4 m	— m	— m		— m	— m	— m	0.4 m	
海岸からの距離		55000 m		緊急輸送路の指定			—		優先確保ルートの指定		—
路下条件		坂宇場川左支線						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	Ⅱ		(所見等) 上部構造はひび割れ注入工及び断面修復工による措置が望ましい。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅱ	ひび割れ、剥離・鉄筋露出	写真番号1～3
	横桁	—		
	床版	—		
下部構造		Ⅰ		
支承部		Ⅰ		
その他		Ⅱ	土砂詰まり、変形・欠損	写真番号11、12、14

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
5	5	自動車道2級	—	2018.9.26

橋梁名	間当橋		路線名	間当牧野線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村上黒川	距離標	自	0 km	豊根村 農林土木課	
	至	北設楽郡豊根村上黒川		至	1.21 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		11.5 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		鋼桁橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側					中央帯	右側		
	全幅員	4.3 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅	地覆幅	
	有効幅員	3.6 m	0.35 m	— m	— m		— m	— m	— m	0.36 m	
海岸からの距離		56000 m		緊急輸送路の指定			—		優先確保ルートの指定		—
路下条件		坂宇場川左支線						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	Ⅱ		(所見等) 上部構造及び支承は塗り替え塗装工による措置が望ましい。床版はひび割れ注入工及び断面修復工、橋台は断面修復工による措置が望ましい。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食	写真番号1、2
	横桁	Ⅱ	腐食	写真番号3～5
	床版	Ⅱ	剥離・鉄筋露出、床版ひび割れ	写真番号6～10
下部構造		Ⅱ	剥離・鉄筋露出	写真番号12
支承部		Ⅱ	腐食	写真番号13～16
その他		Ⅱ	腐食	写真番号20

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
6	8	自動車道2級	—	2018.9.25

橋梁名	無名橋		路線名	樽下線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村上黒川	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村上黒川		至	0.01 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		7.3 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		コンクリート床版橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		直接基礎	
交通条件		調査年	—				大型車混入率	—			
		交通量	—				荷重制限	—			
幅員			左側					中央帯	右側		
	全幅員	4.4 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅	地覆幅	
	有効幅員	3.6 m	0.4 m	— m	— m		— m	— m	— m	0.4 m	
海岸からの距離		55000 m		緊急輸送路の指定			—		優先確保ルートの指定		—
路下条件		坂宇場川左支線						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	Ⅱ		(所見等) 上部構造は断面修復工による措置が望ましい。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅱ	剥離・鉄筋露出	写真番号1、2
	横桁	—		
	床版	Ⅰ		
下部構造		Ⅰ		
支承部		Ⅰ		
その他		Ⅱ	その他(欠損)	写真番号7

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
7	8	自動車道2級	—	2019.8.6

橋梁名	無名橋		路線名	樽下線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村上黒川	距離標	自	km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村上黒川		至	km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		不明		適用示方書		不明		
橋長		9.5 m		総径間数		1 径間						
上部構造形式		RC中実床板		下部構造形式		控え壁式橋台		基礎形式		不明		
交通条件		調査年	—			大型車混入率		—				
		交通量	—			荷重制限		—				
幅員			左側					中央帯		右側		
	全幅員	4.5 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線				車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	
	有効幅員	3.6 m	0.45 m	— m	3.6 m		— m		— m	— m	0.45 m	
海岸からの距離		55000 m		緊急輸送路の指定		—		優先確保ルート		の指定		
路下条件		坂宇場川支流						施業計画		有・ 無		

総合検査結果

健全度 (橋単位)	Ⅱ		(所見等) 床版は、断面修復工、下部工は、ひびわれ補修工及び断面修復工による措置が望まれる。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	—	—	—
	横桁	—	—	—
	床版	Ⅱ	剥離・鉄筋露出	写真1・2、床版01
下部構造		Ⅱ	ひびわれ、うき	写真3・6・7・9、橋台02
支承部		Ⅰ	—	—
その他		Ⅱ	路面の凹凸(舗装)	写真24・25、舗装01

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
8	16	自動車道2級	—	2018.10.2

橋梁名	砥久保橋		路線名	上黒川線			愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村上黒川	距離標	自	0 km	管轄	豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村上黒川		至	0.19 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		30.5 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		鋼桁橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		直接基礎	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側					中央帯	右側		
	全幅員	4.2 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅	地覆幅	
	有効幅員	3.6 m	0.3 m	— m	— m		— m	— m	— m	0.3 m	
海岸からの距離		52000 m		緊急輸送路の指定			—		優先確保ルートの指定		—
路下条件		大入川						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	Ⅱ		(所見等) 橋台はひび割れ注入工及び断面修復工、支承は塗り替え塗 装工による及び断面修復による措置が望ましい。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅰ		
	横桁	—		
	床版	Ⅰ		
下部構造		Ⅱ	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、 漏水・遊離石灰、うき、 その他(豆板、孔φ40)	写真番号14～17,19～21
支承部		Ⅱ	腐食、剥離・鉄筋露出	写真番号22～27
その他		Ⅰ		

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
9	16	自動車道2級	—	2018.9.25

橋梁名	無名橋		路線名	上黒川線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村上黒川	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村上黒川		至	1.49 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		6.6 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		コンクリート床版橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側				中央帯	右側			
	全幅員	4.4 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅		
	有効幅員	4 m	0.2 m	— m	— m	— m	— m	— m	0.2 m		
海岸からの距離		52000 m		緊急輸送路の指定		—		優先確保ルートの指定		—	
路下条件		大入川右支線						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	I		(所見等) 上部構造、下部構造に軽微な損傷が見られるが、機能に支障が生じていない。地覆は維持工事による措置が望ましい。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅰ		
	横桁	—		
	床版	—		
下部構造		Ⅰ		
支承部		Ⅰ		
その他		Ⅱ	剥離・鉄筋露出(地覆)	写真番号4、5

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
10	16	自動車道2級	—	2018.10.3

橋梁名	後山橋		路線名	上黒川線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村上黒川	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村上黒川		至	0.98 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		10.5 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		コンクリート床版橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		直接基礎	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側				中央帯	右側			
	全幅員	4.4 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅		
	有効幅員	3.6 m	0.4 m	— m	— m	— m	— m	— m	0.4 m		
海岸からの距離		52000 m		緊急輸送路の指定		—		優先確保ルート		の指定 —	
路下条件		大入川右支線						施業計画		有・ 無	

健全度 (橋単位)	II	(所見等) 橋台はひび割れ注入工及び断面修復工による措置が望ましい。
--------------	----	---------------------------------------

部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)

部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	I	
	横桁	—	
	床版	I	
下部構造	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、 剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	写真番号2～6
支承部	I		
その他	II	路面の凸凹、ひびわれ、 漏水・遊離石灰	写真番号13,14,18

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
11	17	自動車道2級	—	2018.10.3

橋梁名	小田川橋		路線名	小田川線			愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村下黒川	距離標	自	0 km	管轄	豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村下黒川		至	2.9 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		15 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		鋼桁橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率	—			
		交通量	—				荷重制限	—			
幅員			左側				中央帯	右側			
	全幅員	4.8 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅		
	有効幅員	4 m	0.4 m	— m	— m	— m	— m	— m	0.4 m		
海岸からの距離		54000 m		緊急輸送路の指定		—		優先確保ルートの指定		—	
路下条件		小田川						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	Ⅱ		(所見等) 上部構造及び支承は塗り替え塗装工、橋台はひび割れ注入工及び断面修復工等による措置が望ましい。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食	写真番号2
	横桁	Ⅰ		
	床版	Ⅰ		
下部構造		Ⅱ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、 漏水・遊離石灰、その他(異物)	写真番号5,7～20
支承部		Ⅱ	腐食	写真番号23
その他		Ⅱ	路面の凸凹、舗装の異物	写真番号29～32

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
12	22	自動車道2級	—	2018.9.26

橋梁名	無名橋		路線名	木曽沢線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村下黒川	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村下黒川		至	0.23 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		4.3 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		コンクリート床版橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率	—			
		交通量	—				荷重制限	—			
幅員			左側				中央帯	右側			
	全幅員	4.1 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅		
	有効幅員	3.6 m	0.25 m	— m	— m	— m	— m	— m	0.25 m		
海岸からの距離		59000 m		緊急輸送路の指定		—		優先確保ルートの指定		—	
路下条件		間黒川左支線						施業計画		有・無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	I		(所見等) 上部構造及び橋台に軽微な損傷が見られるが、機能に支障が生じていない。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅰ		
	横桁	—		
	床版	—		
下部構造		Ⅰ		
支承部		Ⅰ		
その他		Ⅰ		

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
13	23	自動車道2級	—	2018.9.25

橋梁名	無名橋		路線名	若桁線			愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村下黒川	距離標	自	0 km	管轄	豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村下黒川		至	0.8 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		－		適用示方書		－	
橋長		8.5 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		RCT桁橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		直接基礎	
交通条件		調査年	－				大型車混入率	－			
		交通量	－				荷重制限	－			
幅員			左側					中央帯	右側		
	全幅員	4.5 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅	地覆幅	
	有効幅員	3.8 m	0.35 m	－ m	－ m		－ m	－ m	－ m	0.35 m	
海岸からの距離		54000 m		緊急輸送路の指定			－		優先確保ルートの指定		－
路下条件		小田川右支線						施業計画		有・無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	I	(所見等) 上部構造及び下部構造に損傷は無く、健全である。 舗装路面は、維持修繕工事による措置が望ましい。		
部材単位の健全度 (各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅰ		
	横桁	Ⅰ		
	床版	Ⅰ		
下部構造		Ⅰ		
支承部		Ⅰ		
その他		Ⅱ	腐食、路面の凸凹、 舗装の異常	写真番号1～5

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
14	23	自動車道2級	—	2018.9.25

橋梁名	無名橋		路線名	若栃線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村下黒川	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村下黒川		至	0.26 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		5.5 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		コンクリート床版橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側				中央帯	右側			
	全幅員	4.3 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅		
	有効幅員	3.8 m	0.25 m	— m	— m	— m	— m	— m	0.25 m		
海岸からの距離		54000 m		緊急輸送路の指定			—		優先確保ルート		—
路下条件		小田川右支線						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	I	(所見等) 上部構造及び下部構造は軽微な損傷が見られるが、機能に支障が生じていない。舗装路面は、維持修繕工事による措置が望ましい。
--------------	---	--

部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)

部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅰ		
	横桁	—		
	床版	—		
下部構造		Ⅰ		
支承部		Ⅰ		
その他		Ⅱ	路面の凸凹、舗装の異常	写真番号10

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
15	33	自動車道2級	—	2018.10.2

橋梁名	津田橋		路線名	望月峠線			愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村上黒川	距離標	自	0 km	管轄	豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村上黒川		至	0 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		11.5 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		RCT桁橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		直接基礎	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側					中央帯	右側		
	全幅員	4.2 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅	地覆幅	
	有効幅員	3.5 m	0.35 m	— m	— m		— m	— m	— m	0.35 m	
海岸からの距離		51000 m		緊急輸送路の指定			—		優先確保ルートの指定		—
路下条件		大入川右支線						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	Ⅱ		(所見等) 上部構造及び橋台に軽微な損傷が見られるが、機能に支障が生じていない。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅱ	ひびわれ	写真番号1～3
	横桁	Ⅰ		
	床版	Ⅰ		
下部構造		Ⅰ		
支承部		Ⅰ		
その他		Ⅰ		

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
16	21	自動車道2級	—	2018.9.26

橋梁名	無名橋		路線名	山中沢線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村下黒川	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村下黒川		至	0 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		6 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		コンクリート床版橋		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		直接基礎	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側					中央帯	右側		
	全幅員	3.9 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅	地覆幅	
	有効幅員	3.6 m	0.15 m	— m	— m		— m	— m	— m	0.15 m	
海岸からの距離		58000 m		緊急輸送路の指定		—		優先確保ルート指定		—	
路下条件		間黒川右支線						施業計画		有・無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	I		(所見等) 上部構造及び橋台に軽微な損傷が見られるが、機能に支障が生じていない。地覆は断面修復工による早期の措置が望まれる。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅰ		
	横桁	—		
	床版	—		
下部構造		Ⅰ		
支承部		Ⅰ		
その他		Ⅲ	剥離・鉄筋露出、うき 変形・欠損、その他(すり減り)	写真番号7～11

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
17	34	自動車道2級	—	2019.8.6

橋梁名	ざくろ石橋		路線名	手澤線			愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村富山	距離標	自	km	管轄	豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村富山		至	km		

供用開始日		2003年		活荷重・等級		不明		適用示方書		不明		
橋長		17.5 m		総径間数		1 径間						
上部構造形式		I桁(非合成)		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		不明		
交通条件		調査年	—			大型車混入率		—				
		交通量	—			荷重制限		—				
幅員			左側			中央帯	右側					
	全幅員	5.2 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線	歩道幅	地覆幅			
	有効幅員	4 m	0.6 m	— m	4 m	— m	— m	— m	0.6 m			
海岸からの距離		61000 m		緊急輸送路の指定		—		優先確保ルート			の指定	—
路下条件		天竜川支流						施業計画		有・ 無		

総合検査結果

健全度 (橋単位)	I	(所見等) 主要部材は、軽微な損傷があるが健全な状態である。		
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅰ	-	-
	横桁	Ⅰ	-	-
	床版	Ⅰ	-	-
下部構造		Ⅰ	-	-
支承部		Ⅰ	-	-
その他		Ⅰ	-	-

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
18	35	自動車道2級	—	2019.8.7

橋梁名	漆島橋		路線名	押出線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村富山	距離標	自	km	管轄	豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村富山		至	km		

供用開始日		1984年		活荷重・等級		不明		適用示方書		不明	
橋長		15 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		I桁(非合成)		下部構造形式		重力式橋台		基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側				中央帯	右側			
	全幅員	5 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅		
	有効幅員	4 m	0.5 m	— m	4 m	— m	— m	— m	0.5 m		
海岸からの距離		57000 m		緊急輸送路の指定			—		優先確保ルートの指定		—
路下条件		漆島川						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	II		(所見等) 主桁、横桁及び支承部は、塗装塗り替え工による措置が望まれる。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食、防食機能の劣化	写真1、主桁01～03
	横桁	Ⅱ	腐食、防食機能の劣化	写真2、横桁03
	床版	Ⅰ	-	-
下部構造		Ⅰ	-	-
支承部		Ⅱ	腐食、防食機能の劣化	写真12・13、支承0201・0301
その他		Ⅱ	腐食、防食機能の劣化(伸縮装置、排水)、路面の凹凸(舗装)	写真19・22、伸縮装置01・排水0201、写真20、舗装01

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
19	35	自動車道2級	—	2019/8/7

橋梁名	押出橋		路線名	押出線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村富山	距離標	自	km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村富山		至	km		

供用開始日		1980年		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		20.5 m		総径間数		1 径間					
上部構造形式		I桁(非合成)		下部構造形式		小橋台		基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側					中央帯	右側		
	全幅員	4.7 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅	地覆幅	
	有効幅員	4 m	0.35 m	— m	4 m		— m	— m	— m	0.35 m	
海岸からの距離		56000 m		緊急輸送路の指定			—		優先確保ルートの指定		—
路下条件		漆島川右支線						施業計画		有・ 無	

総合検査結果

健全度 (橋単位)	II		(所見等) 支承部は、塗装塗り替え工による措置が望まれる。	
部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)				
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	Ⅰ	—	—
	横桁	Ⅰ	—	—
	床版	Ⅰ	—	—
下部構造		Ⅰ	—	—
支承部		Ⅱ	腐食・防食機能の劣化	写真13～16、支承0101・ 0102・0201・0202
その他		Ⅱ	路面の凹凸(舗装)	写真28、舗装01

別添の別紙(個票)

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日
20	27	自動車道2級	—	2018.9.26

橋梁名	無名橋		路線名	向山線		管轄	愛知県
所在地	自	北設楽郡豊根村坂宇場	距離標	自	0 km		豊根村 農林土木課
	至	北設楽郡豊根村坂宇場		至	0 km		

供用開始日		不明		活荷重・等級		—		適用示方書		—	
橋長		7.2 m		総径間数		3 径間					
上部構造形式		鋼桁橋		下部構造形式				基礎形式		不明	
交通条件		調査年	—				大型車混入率		—		
		交通量	—				荷重制限		—		
幅員			左側				中央帯	右側			
	全幅員	4.4 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅		
	有効幅員	3.9 m	0.25 m	— m	— m	— m	— m	— m	0.25 m		
海岸からの距離		61000 m		緊急輸送路の指定		—		優先確保ルート		の指定 —	
路下条件		坂宇場川左支線						施業計画		有・ 無	

健全度
(橋単位)

II

(所見等)
 上部構造は、塗り替え塗装工による措置が望ましい。

部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)

部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)
上部構造	主桁	II	腐食	写真番号1,3
	横桁	—		
	床版	I		
下部構造		I		
支承部		—		写真番号9
その他		II	路面の凸凹、舗装の異常	写真番号2

総合検査結果